

平成 27 年 1 月吉日

財務金融アドバイザー卒業生の皆様へ

財務金融アドバイザー講師代表
資金調達支援センター副理事長

中村 中

新年おめでとうございます。

本年も皆様にお役に立つと思われる情報を、大いに発信していきたいと思っています。

つきましては、何人かの卒業生の皆様からご要望がありました中村中のメールマガジン「ファインビット通信」を、ご送付させていただきます。最近は、財務金融アドバイザーの継続会員の方々へのサービスも充実しておりますので、是非ともお仲間に入っていただければ幸いです。

第 37 回 ファインビット通信

中村 中

明けましておめでとうございます。

本年の皆様の益々のご健康とご多幸をお祈りいたします。

さて、昨年、株式会社ファインビットを日本橋から大手町へ移転しました。心機一転頑張りたいと思っています。また、「バンクミーティング (TKC 出版)」、「認定支援機関の活動マニュアル (ぎょうせい)」、「リレバンの理解 (中央経済社)」を出版、一般社団法人資金調進支援センターを株式会社ファインビット内に移し、「財務金融アドバイザー通信講座」の拡大に努めました。東京の自宅も世田谷へ設け、今年はフットワーク良く動くつもりです。一月には、TKC 出版から『経営改善計画の合意と実践の第一歩「バンクミーティング」事例集』、二月には、ぎょうせいから「税理士・公認会計士のための銀行本部との連携強化と交渉術 (仮称)」を上梓します。

本年も、中小企業と税理士・公認会計士また金融機関間の連携を図りながら、地域活性化に向けて、著作・講演・コンサルに注力していきたいと思っていますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

と言うことで、既に、ファインビット通信 11月号 12月号でお知らせ致しましたが、平成27年からは、従来の「ファインビット通信」を、この軽い話題の新「ファインビット通信」と、財務金融アドバイザーの継続会員向けの情報誌の「財金A会報」の2つに分け、配信させていただくことになりました。

1、短期継続融資

- 1) 昨年12月1日の日本経済新聞の朝刊に「短期継続融資」という融資の誕生が報道されていました。この融資は、中小企業にとっては、大変使い勝手のよいものであり、『ある時払いの催促なし』の優れものの借入れです。かつての「転がし借入れ・経常単名借入れ・資本金借入れ」という疑似資本というものです。
- 2) もしも、皆様の知人の方で、返済猶予を受けている先や、業績悪化で返済に苦しんでいる先がありましたら、その知人の貸し手金融機関に、12月1日の日経新聞を持参しながら、「短期継続融資で、支援していただけませんか。」と聞いてみることを、アドバイスされては如何でしょうか。

2、金融機関再編時の注意点

最近の新聞では、地域金融機関の統合の話が、頻繁に出ています。これは、金融庁が金融機関の統廃合を進めていることから、これからも多くなると思います。金融機関が統廃合になっても、その取引先のサービスは良くなりませんので、取引先企業としては、「何か不便になること」、「不都合になること」を抽出して、その対策を前もって、統廃合する金融機関に聞いておくことをお勧めします。「借入れ枠は減らないか」、「借入れ条件は悪化しないか」、「借入れ金利は引き上げられないか」なども問い合わせて、そうならないように、釘を刺しておくことも大切です。

3、アベノミクスの成長戦略

12月14日の衆議院選挙で、自由民主党が大勝し、アベノミクスの成長戦略が注目されています。このような時は、マスコミは「天の邪鬼」的な性格がありますから、悲観的、批判的な抽象的な報道をしますが、今後は、自社にメリットのある施策も行政からかなり出てくると思います。これらのメリットのある施策は、同業者に取り負けしないように、大いに活用すべきです。因みに、前記の「短期継続融資」も規制緩和や地方創生のひとつの施策ですので、これも活用すべきです。

4、財金A会報の概要（財務金融アドバイザーの継続会員の情報誌）

今回は、新たに、このファインビット通信と別立てにしましたので、「財金A会報」のサマリーをご報告します。

- 1) 中村中の新聞解説、論文
「短期継続融資」の詳説について述べています。

2) 中村中の提携者からのコメント

初回については、再生ビジネスを手掛ける中小企業診断士集団である(株)マネジメントパートナーズ(以下MPS)代表取締役の酒井 篤司氏より「MPSよもやま話」、目下、中小企業の事業デューデリの第一人者という評価を得ている (株)ファインビットシニアコンサルタントの渡邊 賢司氏より「事業DDのささやき」、関西で税理士・公認会計士・認定支援機関・再生支援協議会メンバーで近々発売される図書の共著者の中村 文子氏より「関西からの一言」、を掲載することにしました。

3) 財務金融アドバイザーの継続会員の特典

- ① 特別講演のポイント動画を毎月配信
- ② MPS主催 (株)ファインビット共催) 講演会への優遇料金ご招待
- ③ 推薦図書 (主に中村 中の著作) の特別価格での販売
- ④ MPS・(株)ファインビットによる「経営改善計画策定」の無料アドバイス
- ⑤ 「財金A会報」の毎月配信

さらに、東京・大阪・福岡において、中村中や再生事業分野の要人との交流会も企画しております。また、金融機関の本部・審査部などから、MPSや(株)ファインビットに持ち込まれた経営改善計画・コンサルの案件について、近隣の継続会員にご紹介し、MPSや(株)ファインビットと一緒に計画作成やコンサルを行うか、その支援をする。

5、戦略経営者1月号をご参照ください。

年商50億円を目指す企業の情報誌「戦略経営者」(株TKC)の平成27年1月号のP16～P17に、中村中が記事を書いています。

『「認定支援機関」と連携し資金繰りを改善せよ』という題名で、「地銀再編の意味するもの」と「転廃業支援が加速する」というサブタイトルのものです。

ご一読いただければ幸いです。以下はその書き出し部分です。

アベノミクスで上向きつつあるといわれている日本経済。屋台骨を支える中小企業の実態はどうなのか。

中小企業経営者に景況感を尋ねると、大抵「厳しい」とか「ぼちぼち」などという声が返ってくる。景気について問われれば厳しい見方をするというのが、習性になってしまっているのではないだろうか。へたに儲かっていると話す、価格引き下げ交渉の材料として利用されると思っているふし。中小企業経営者にはある。ちまたで言われるほど、私は日本経済の先行きに対して悲観してはいない。

統計資料からも足元の改善を示す動きは見えてとれる。

中小企業庁が昨年11月に公表した「ここの1年の中小・小規模企業の経営状況の変化について」(調査期間平成26年10月2日～10日)によると、1年前と比べて売上高が「増加した」と回答した企業が「減少した」と回答した企業を15%ほど上回った。輸出産業を



6、財務金融アドバイザーの卒業生の皆様へのお知らせ

認定支援機関が23,000件を超え、最近、財務金融アドバイザー通信講座の申し込みが急増しております。税理士・公認会計士・中小企業診断士の先生方などは、金融機関が認める経営改善計画でなければ、顧問・関与先の中小企業は認めないという現実に直面しているのかもしれませんが。そこで、主に金融機関が求める、「金融機関内部のルール」「金融機関の求める経営改善計画」「金融機関に関するコンサルティング」を学び、認定証を受けることが出来る、この「財務金融アドバイザー通信講座」の申し込みが増加しているものと思われま

す。中村中・中村文子共著「税理士・公認会計士のための銀行本部との連携強化・交渉術(仮称)」の執筆に先立って行いました何行かの地域金融機関へのヒアリングでは、それぞれの本部に抱える案件を「財務金融アドバイザー通信講座の卒業生」に振り向けて、一緒に経営改善計画の策定支援をお願いしたいとの要望も出ていました。このような金融機関は、今後とも、増加してくるものと思われま

す。つきましては、卒業生の皆様は、一般社団法人資金調達支援センターのホームページ(<http://www.shikin-c.com/shikin/>)から、是非とも、「財務金融アドバイザーの継続会員」をお申し込みください。

7、講演会のお知らせ

1～2月の一般向けの中村中の講演会は、以下の通りです。是非ご参加ください。

テーマは、リレーションシップバンキング(リレバン・地域密着型金融)です。このテーマは、古くて新しいものですが、地域金融機関としては、絶対に避けて通れないものです。金融機関は国の認可業種ですから、既に、金融機関のプリンシプル(行動原則)になった、このリレバンの考え方に従わなければなりません。金融機関の融

資審査は、企業審査・事業審査担保・保証チェックですべてNOの結論になった案件でも、このリレバン審査（エリア審査）で承認されれば、支援を受けることになるのです。コロナ融資・資本金借入金・短期継続融資などの「ある時払いの催促なし」の低利の疑似資本融資も、その考え方は、リレバンから出ています。

金融機関の再生支援における荒療治の実施も、経営者保証ガイドラインも、このリレバンの考え方から生まれるものです。

この機会に、一緒に勉強してください。

なお、「財務金融アドバイザーの継続会員」の方については、受講料が7,500円となります。

(ご案内)

MPS 事業再生研究会 第4クール企画

『経営改善計画』完全マスター講座

(全5回予定)

単なるノウハウ伝授にとどまらない、
時代が要請する本当の『認定支援機関』になるためのシリーズ講座。
～他では聞けない、中村先生の圧倒的な情報網と分析力による詳細解説です～

今後の開催予定とお申し込み方法

<各回共通事項>

プログラム：中村先生講演（途中、MPS事例紹介等 約40分）

時間・会場：※第5回は時間が異なりますのでご注意ください

【第5回】14:30～17:30 @東京国際フォーラム 会議室

対象：会計事務所の方
金融機関担当者(審査部等中小企業支援に従事される方)

受講料：一般8,000円、あんしん経営会員7,500円(税込)

定員：30名

★終了後に懇親会を予定しています。ふるってご参加ください。



中村 中（なかむら・なか）先生
株式会社ファインビット代表取締役。
中小企業診断士、資金調達コンサルタント。

三菱銀行（現・三菱東京UFJ銀行）にて本部（融資部等）、支店長、関連会社取締役等を歴任後、2001年に株式会社ファインビットを設立。昨今では、認定支援機関に対する研修講師団の指導講師を務める一方、経営改善計画策定事業普及に尽力し、各方面への提言や講演、執筆等を行っている。

以下は、2014年4月以降出版の最新著作。
『中小企業再生への認定支援機関の活動マニュアル』（ぎょうせい）
『バンクミーティング』（TKG出版）
『銀行交渉のための「リレバン」の理解』（中央経済社）

<各回とお申し込みについて>

ご参加希望の方は、以下にチェックいただき必要事項をご記入の上、FAX（03-5439-6293宛）にお送り下さい。メールによるお申し込みも可能です。必要事項を記載の上、info@managementpartners.co.jp宛にお送りください。

※途中回からでも随時お申し込み可能です。お問合せください。

<お支払方法について>

事前のお振込にてお願い致します。振込先等はお申し込み後にお知らせ致します。尚、キャンセルは開催2週間前までをお願い致します。期限を超えてのキャンセルは原則返金致しませんのでご了承ください。

↓こちらの欄の参加希望回にチェックしてください。

チェック	開催回	日程	テーマ	参考図書
<input type="checkbox"/>	第2回	8/21（木）	経営改善計画における事業計画の重要性	中小企業再生への経営改善計画
<input type="checkbox"/>	第3回	10/22（水）	事例から見る経営改善計画	中小企業再生への改善計画・銀行交渉術
<input type="checkbox"/>	第4回	12/3（水）	バンクミーティング	バンクミーティング
<input type="checkbox"/>	第5回	2/4（水）	交渉決着のためのルーレーションシップバンキング	銀行交渉のための「リレバン」の理解

参加お申込み

FAX: 03-5439-6293

参加者氏名	E-MAIL アドレス		
貴社名	所属・役職・資格		
電話番号	FAX 番号	該当に <input type="radio"/>	一般・あんしん経営会員 <input type="radio"/>

頂いた情報は、当社セミナーの適切な運営・企画・改善およびお客様へのサービスのご提案の目的以外には利用いたしません。



株式会社マネジメントパートナーズ [MPS] www.managementpartners.co.jp

〒108-0073 東京都港区三田3-14-10 三田3丁目MTビル6F TEL 03-5439-6292 FAX 03-5439-6293

以上